
QuizGenerator

問題データ作成マニュアル

(表計算ソフト編)

2018/05/11 改訂版

株式会社龍野情報システム

Tel 0791-72-8421

〒679-4122

Fax 0791-72-8422

兵庫県たつの市龍野町日飼182番地8

E-mail info@tatsuno-system.co.jp

1. 準備するもの	3
2. 問題データを作る	5
a. 全体の流れ	6
b. 問題形式ごとの記述方法	7
c. 保存方法	13
3. オプション値について	14
a. オプション値とは	15
b. オプション項目ごとのデフォルト値と説明	16
b-1. クイズ全体に関する設定	16
b-2. 設問に関する設定	17
b-3. 結果画面に関する設定	19
4. より高度な出題をする	20
① htmlタグを使用する	21
② 画像を挿入する	22
③ 音声を挿入する	24
④ 音声の読み上げ機能を使用する	25
⑤ 数式を挿入する	27
⑥ 化学構造式を挿入する	28
⑦ セクション別で出題する	29
⑧ 動画を埋め込む	30
⑨ 解説を挿入する	31

1. 準備するもの

- ・ パソコン（Mac, Windows, Linuxなど）
- ・ 表計算ソフト（パソコンにインストールして使用/インターネット上で使用）
- ・ 出題したい問題のデータ
（問題文・正答・誤答・解説・画像・音声・埋め込みコード）

◎表計算ソフトについて

主な表計算ソフト/サービスは以下の通りです。各URLを参照ください。

Windows/Mac/Linux対応

Googleスプレッドシート https://www.google.com/intl/ja_jp/sheets/about/

ApacheOpenOffice Calc <https://www.openoffice.org/ja/>

LibreOffice Calc <https://ja.libreoffice.org/discover/calc/>

Windows/Mac対応

Microsoft Excel <https://products.office.com/ja-jp/excel>

Mac対応

Numbers <http://www.apple.com/jp/numbers/>

2. 問題データを作る

全体の流れ

1. 表計算シートを開く
2. オプション設定をする場合は、オプション設定を冒頭に記述し（本冊子15～18ページを参照ください）、続けて問題データを入力しない場合は、問題データを冒頭から記述する（問題形式の説明は7ページを参照ください）
3. 出来上がったら名前を付けて保存する

表計算シートで問題データ作成時に気を付けること

- ・ 1行目のA列には、`#format:table` と記述してください。
- ・ オプション値を記述する場合は、2行目A列から下に記述してください。
- ・ オプション値を記述しない場合は、2行目A列から問題を記述してください。
- ・ 問題文は改行せずに、A列のみを使用して記述してください。
- ・ 問題数に上限はありません。

一覧表

	A列	B列	C列	D列	E列
択一	問題文	sa:	正答	誤答	誤答
択一 (クイックモード)	問題文	button:	正答	誤答	誤答
正誤	問題文	true-false:	正答が ○の時true ×の時false		
複数選択	問題文	ma:	o:正答	o:正答	x:誤答
記述	問題文	fill-in:	正答例1	正答例2	
複数記述	問題文	fill-in-multi:	1.正答	2.正答	
穴埋め	問{1}題{2}文	wordbank:	{1}の正答	{2}の正答	誤答
並び替え	問題文	sort:	1番目	2番目	3番目
組み合わせ	問題文	match:	項目A::正答A	項目B::正答B	項目C::正答C
プルダウン	問{1}題{2}文	pulldown:	正答1::誤答::誤答	正答2::誤答::誤答	

詳しく解説していきます。

① 択一問題

基本の書き方				
A列	B列	C列	D列	E列
問題文	sa:	正答	誤答	誤答

最低必要選択肢数：2個（正答1個・誤答1個）

選択肢数の上限：なし

② 択一問題（クイックモード）

基本の書き方				
A列	B列	C列	D列	E列
問題文	button:	正答	誤答	誤答

最低必要選択肢数：2個（正答1個・誤答1個）

選択肢数の上限：なし

③正誤問題

基本の書き方		
A列	B列	C列
問題文	true-false:	trueかfalseのどちらか

C列の記述方法

○が正答の時・・・true
 xが正答の時・・・false

④複数選択問題

基本の書き方				
A列	B列	C列	D列	E列
問題文	ma:	o:正答	o:正答	x:誤答

C列以降の記述方法

- ①正答の選択肢・・・冒頭にo:（半角小文字の「オー」と半角記号の「コロン」）をつける
- ②誤答の選択肢・・・冒頭にx:（半角小文字の「エックス」と半角記号の「コロン」）をつける
- ③記述順序はばらばらになっても良い

選択肢数の上限：なし

正答の選択肢を一つにすると、自動的に①の択一問題（ラジオボタン形式）で出題される

全ての選択肢を正答に設定することも可能

b. 問題形式ごとの記述方法

⑤記述問題

基本の書き方		
A列	B列	C列
問題文	fill-in:	正答

C列以降は、正答例を記述

(例) 4000と4,000と四千を正答にしたい場合、

C列に4000

D列に4,000

E列に四千

と記述する

正答例の数の上限：なし

⑥複数記述問題

基本の書き方			
A列	B列	C列	D列
問題文	fill-in-multi:	1.正答	2.正答

C列以降は、正答を複数記述

①任意の文字 ②半角記号の「ドット」 ③正答 と記述することで、任意の文字が、解答欄の空白左にラベルとして表示される

例：yとzの解答欄を置きたい場合、

C列にy.2

D列にz.24

と記述する

1/2

3x+5y=5x+3y,z=12y, x=2のとき、yとzの値を答えよ。

y

z

解答欄数の上限：なし

⑦穴埋め問題

基本の書き方			
A列	B列	C列	D列
問{1}題{2}文	wordbank:	{1}の正答	{2}の正答

A列の記述方法

- ①問題文中の、穴を開けたい箇所に { (任意の文字) } (半角記号の波かっこで任意の文字をくくるように) を記述する
- ②C列以降は、穴を開けた順番に前から正答を記述する
- ③誤答 (ダミー選択肢) を置きたい場合は、正答を記述した後の行に記述する

正答例の数の上限 : なし

誤答例の数の上限 : なし

⑧並び替え問題

基本の書き方				
A列	B列	C列	D列	E列
問題文	sort:	1番目	2番目	3番目

C列以降の記述方法

正答としたい順番で1列ずつ記述する

最低必要項目数 : 3個

並び替える項目数の上限 : なし

b. 問題形式ごとの記述方法

⑨ 組み合わせ問題

基本の書き方				
A列	B列	C列	D列	E列
問題文	match:	項目A::正答A	項目B::正答B	項目C::正答C

C列以降の記述方法

項目と正答の間に:: (半角記号の「コロン」2個) を記述する

最低必要項目数 : 3個
項目数の上限 : なし

⑩ プルダウン問題

基本の書き方			
A列	B列	C列	D列
問{1}題{2}文	pilldown:	正答1::誤答::誤答	正答2::誤答::誤答

A列の記述方法

① 問題文中のプルダウンを挿入したい箇所に { (数字) } (半角記号の波括弧で任意の数字をくくるように)

を記述する

② C列以降は、挿入したプルダウンごとの選択肢を記述する。先頭に正答を記述し、:: (半角記号の「コロン」2個) で選択肢を区切り、誤答を記述する

問題データを入力し終わったら、名前を付けて保存します。

◎Excelの場合

ファイル >

名前をつけて保存 >

ファイルの種類：Excelブック（.xlsx）を選択

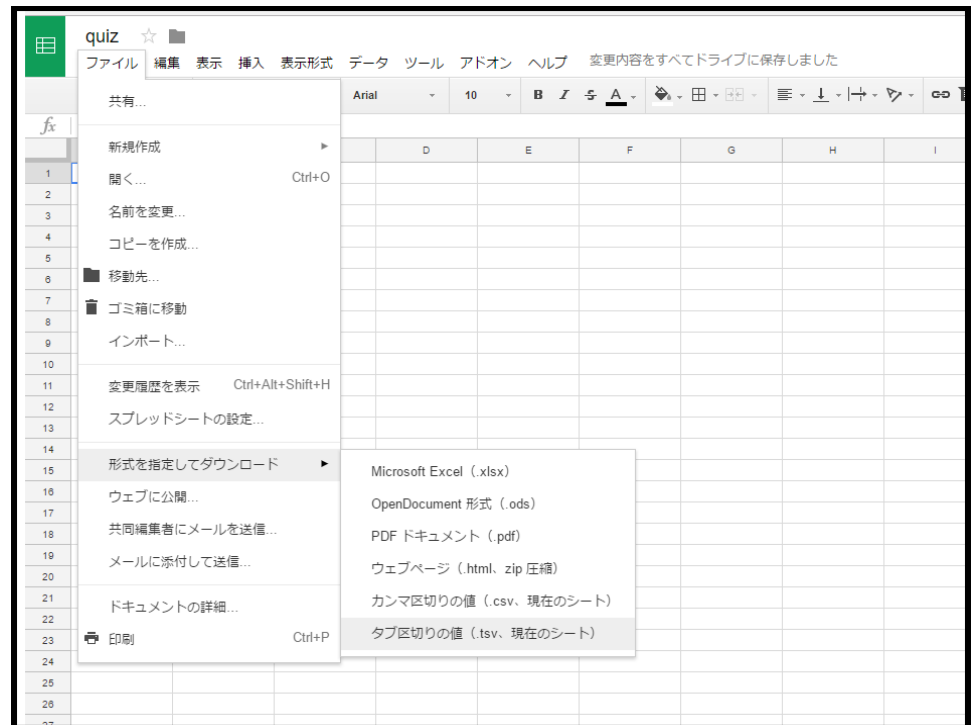
◎Googleスプレッドシートの場合

ファイル >

形式を指定してダウンロード >

Microsoft Excel（.xlsx）

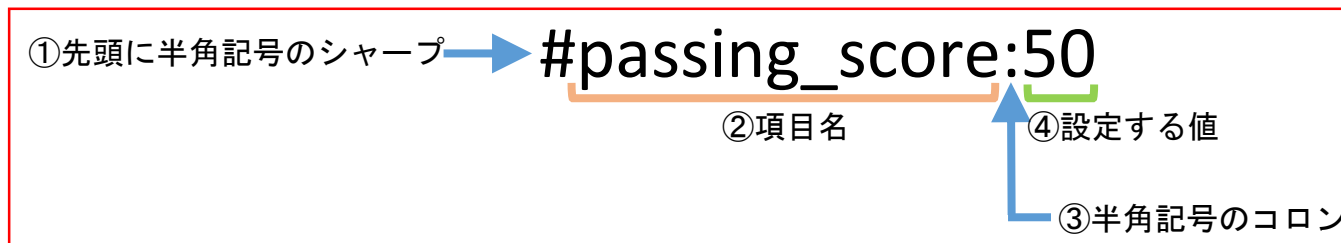
を選択



3. オプション値について

a. オプション値とは

- ・オプション値を設定しなくても、クイズを作成することができます。
しかし、オプション値を表計算シートに記述し、設定することで、より理想に近いクイズを作成することができます。
- ・オプション値の書き方は、



となります。オプション値を複数記述する場合、順序に決まりはありません。また、1行に複数のオプション値を記述せずに、1つ下の行に別のオプション値を記述してください。

- ・デフォルト（既定）値のままでよい項目は、表計算シートに記述する必要はありません。

1. クイズ全体に関する設定（出題数や制限時間など）

項目名	デフォルト値	説明
title	Quiz	タイトルを指定して下さい。
format	text	表形式で問題を作成する場合はtableを指定してください。
font-size	16px	文字サイズを指定します。必ずpxなどの単位を指定して下さい。
lang	ja	ja: 日本語 en: 英語 sp: スペイン語 切り替わるのはプレイヤー（開始や採点ボタン）のみで、設問は切り替わりません。
question_count	（なし）	値を設定しない場合は、全ての問題が出題されます。
passing_score	80	合格点です。
time_limit	0	解答時間制限です。 単位は秒で、0に設定した場合は時間制限はありません。
messages_intro	Startボタンをクリックするとクイズが始まります	開始時に表示されるメッセージです。
time_limit	0	解答時間制限です。単位は秒で、0に設定した場合は時間制限はありません。
sound	false	効果音の有無を指定します。trueに設定すると、効果音が鳴ります。
mode	master	master: 未正答の問題だけを出題する「完全攻略」と、間違った問題を優先出題する「徹底復習」を利用できます。 normal: 過去の正誤状況を考慮せずに出題します。
master_count	5.2系列：1 5.3系列：2	#mode:master時に入力することで完全攻略モードの一覧から問題が除外される回数を変更できます。
cdn	true	trueを指定すると、共通ファイルを直接参照します。(v5.2.0からの仕様) falseを指定すると、v5.2.0以前と同じように共通ファイルもダウンロードします。

2-1 設問に関する設定（出題順序や採点ボタンの表示など）

項目名	デフォルト値	説明
shuffle_questions	true	出題順のランダム化です。falseに設定すると、1問目から順番に出題されます。
shuffle_choices	true	択一問題、複数選択問題の選択肢の並び順をランダム化します。falseに設定すると、択一問題、複数選択問題で、毎回同じ順番に選択肢が表示されます。
show_correct_answer	true	falseに設定すると、誤答した際に、正答を表示しません。正答を隠したい場合や、選択肢に画像があり、解説欄からはみ出す場合はfalseに設定します。
show_instant_result	true	正誤表示です。falseに設定すると、1問ごとに採点・結果表示せず、全問をまとめて採点します。
show_seigo_count	true	true: 正答回数と誤答回数が表示されます。
messages_correct	正答！	正答時に表示するメッセージです。
messages_incorrect	不正答	誤答時に表示するメッセージです。
messages_not_selected	解答を選択してください	択一問題・複数選択問題で、選択肢を選ばずに提出しようとした場合の警告メッセージです。
messages_not_filled	解答を入力してください	記述問題・複数記述問題で、解答を記述せずに提出しようとした場合の警告メッセージです。
ignore_whitespace_count	true	記述問題・複数記述問題の正誤判定で、空白文字（スペースなど）の個数の違いを無視します。falseに設定すると、スペースの個数などを含ま完全に一致した場合のみ、正答となります。
ignore_case	true	記述問題・複数記述問題の正誤判定で、英語を正答に使用する際、大文字と小文字の違いを無視します。falseに設定すると、正誤判定で大文字と小文字を区別するようになります。
ignore_whitespace	false	true: 記述問題の際、空白を無視するようになります。
ignore_zenhan	true	true: 記述問題の際、全角と半角を区別せずに採点するようになります。

2-2. 設問に関する設定（出題順序や採点ボタンの表示など）

項目名	デフォルト値	説明
trim	true	記述問題・複数記述問題の正誤判定で、先頭と末尾の空白文字（スペースなど）を無視します。falseに設定すると、スペースの有無を含め完全に一致した場合のみ、正答となります。
hide_mark_button	true	採点ボタンの表示です。#show_instant_result:falseと併用することで機能します。falseに設定すると、最終問題以外の画面にも採点ボタンが表示されます。
movable	false	true: 前後の設問に自由に移動できます。
score_weighting	false	true: 問題種別の後ろに:数字で配点を指定できます。(例 sort:20)
time_limit_mode	total	question: time_limit設定時、設問ごとの制限時間に変更できます。
use_number_type_for_input	false	false: 記述問題時に答えが数字でも数字以外を入力できます。 true: 記述問題の時に答えが数字なら数字しか入力できません。
pass	false	true: 択一問題、択一(クイック)の選択肢にパスが追加される。
autoplay	false	true:trueの場合、設問表示時に音声合成機能で作成された音声の自動再生を行います。
partial_score	false	true: 穴埋め、複数記述、組み合わせ、プルダウンの問題で、部分点を計算するようになります。

3. 結果画面の設定（合格時/不合格時メッセージなど）

項目名	デフォルト値	説明
restartable	true	結果画面の「もう一度」ボタンの表示です。falseに設定すると、「もう一度」ボタンが表示されなくなります。
hide_result_summary	false	結果画面のサマリー部の表示です。trueに設定すると、結果画面のサマリー部が表示されなくなります。
hide_result_detail	false	結果画面の詳細部の表示です。trueを指定すると、結果画面の詳細部が表示されなくなります。
messages_passed_title	(なし)	合格画面の表題です。
messages_passed_body	(なし)	合格画面のメッセージです。
messages_failed_title	(なし)	不合格画面の表題です。
messages_failed_body	(なし)	不合格画面のメッセージです。

結果画面の各部名称

不合格 ← 表題
 不合格です。もう一度。 ← メッセージ

得点	攻略率	目標	状態
33点(1/3)	15%→20%	80%	攻略中

No	あなたの解答	正誤	復習
1	種田信長, 橋狭間	正解!	表示
2	平氏, 屋島, 源氏	不正解	表示
3	平城京, 平安京	不正解	表示

前の画面に戻る

サマリー部

詳細部

「もう一度」ボタン

4. より高度な出題をする

4. より高度な出題をする

① htmlタグを使用する

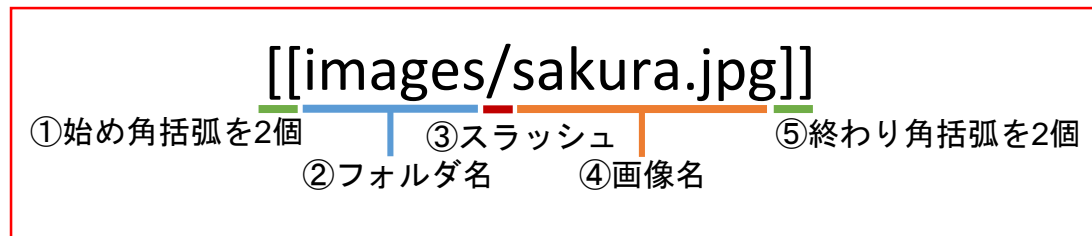
問題文や解説でよく使用されるものを掲載します。

英語や記号は全て半角で記述します。～には、変化させたい文字を入れてください。

内容	記述方法	イメージ															
文字を太字にする	<code>～</code>	問題文															
ルビをふる	<code><ruby><rb>漢字</rb><rp></rp><rt>かんじ<rt><rp></rp></ruby></code>	かんじ 漢字															
改行する	<code>
</code>	問題文 問題文															
下線（アンダーライン）を引く	<code><u>～</u></code>	問題文															
表（テーブル）を表示する	<code><table>,<tr>,<td>,</td>,</tr>,</table></code> を組み合わせで記述 （少しだけ難しいhtmlタグとなっています。 使用方法が分からない場合は、ご連絡ください。説明させていただきます。）	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> <td>E</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>○</td> </tr> </table>	A	B	C	D	E	1	○	×	○	×	2	○	×	×	○
A	B	C	D	E													
1	○	×	○	×													
2	○	×	×	○													
リンクを貼る	<code>こちら</code>	こちら															

② 画像を挿入する

1. 問題に使用する画像を1つのフォルダにまとめて保存
 - ・ファイル名には、半角英数字のみご使用ください。
 - ・画像は、①jpg ②png ③gif のいずれかの形式でご用意ください。
 - ・今回は例として、imagesというフォルダにsakura.jpgという画像を保存したとします。
2. 問題データ（表計算シート）に、画像を表示させるための記述をする
 - ・問題文・選択肢・解説の中の、画像を表示させたい箇所に、以下のように記述します。



3. imagesのフォルダと問題データ（表計算シート）の2つを選択（Shiftキーを押しながら1つずつクリックすると選択されます）して、
右クリック > 送る > 圧縮（zipファイル）フォルダー をクリック
※Mac標準の圧縮機能は、圧縮時にフォルダ構造を変更してしまい、変換できません。
Macwinzipper (<http://tidajapan.com/macwinzipper>)等を利用しzipに圧縮してください。
4. 3で保存されたzipファイルが、画像入り問題の元データとなります。
このファイルを、表計算シートのみでクイズを作成する時と同じようにお使いください。

前ページで問題を作った場合、表示された画像は、クリックすると、元の画像の大ききさで表示されます。

しかし、それでもまだ小さい場合は、以下をお試してください。

この記法も、htmlタグを使用しています。

(例：画像を保存したフォルダ名=images 画像名=sakura.png)

1. なるべく大きく画像を表示されるように指定する

```

```

- ・この記述をすれば、スマートフォンから閲覧した時、横幅にぴったり合ったサイズになります。

2. なるべく大きく画像を表示されるように指定して、クリックしたら別タブで元の画像の大ききさで表示されるように指定する

```
<a href="images/sakura.png" target="_blank"></a>
```

- ・これは、1と2を同時に指定したものです。

4. より高度な出題をする

③ 音声を挿入する（② 画像を挿入する とほぼ同じです）

1. 問題に使用する音声を1つのフォルダにまとめて保存

- ・ ファイル名には、半角英数字のみご使用ください。
- ・ 音声は、mp3形式でご用意ください。
- ・ 今回は例として、soundsというフォルダにdog.mp3という音声ファイルを保存したとします。

2. 問題データ（表計算シート）に音声を再生させるための記述をする

- ・ 問題文・選択肢・解説の中の、音声を再生させたい箇所に、以下のように記述します。

[[sounds/dog.mp3]]

- ①始め角括弧を2個 ③スラッシュ ⑤終わり角括弧を2個
②フォルダ名 ④音声ファイル名

3. soundsのフォルダと問題データ（表計算シート）の2つを選択（Shiftキーを押しながら1つずつクリックすると選択されます）して、

右クリック > 送る > 圧縮（zipファイル）フォルダ をクリック

※Mac標準の圧縮機能は、圧縮時にフォルダ構造を変更してしまい、変換できません。

Macwinzipper (<http://tidajapan.com/macwinzipper>)等を利用しzipに圧縮してください。

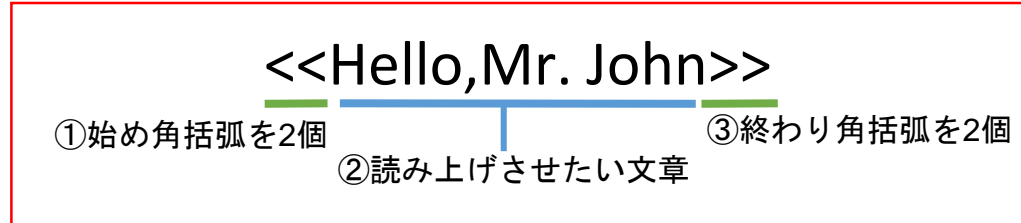
4. 3で保存されたzipファイルが、音声入り問題の元データとなります。

このファイルを、表計算シートのみでクイズを作成する時と同じようにお使いください。

④ 音声の読み上げ機能を使用する

1. 問題データ（テキストファイル）に文章を読み上げさせるための記述をする

- ・ 問題文・選択肢・解説の中の、文章を読み上げさせたい箇所に、以下のように記述します。



- ・ 1回きり再生にしたい場合は、①と③の角括弧を2個から3個に変えて記述します。
例) <<<Hello,Mr.John>>>
- ・ <http://quizgenerator.net/polly/> で確認しながら作ると、間違いが起こりにくくなります。
- ・ 音声主をNicoleに変えるには、括弧内に Nicole:Hello,Mr. John と記述します。
(音声主の一覧は次ページを御覧ください)

※注意点

1つの問題セット(変換の際の.txt内など)に4つまで、この機能をご利用いただけます。
5つ以上をご利用の際は、ライセンス契約をお願い致します。
ライセンスについては <https://quizgenerator.net/クイズジェネレータライセンス>
を参照ください。

4. より高度な出題をする

④ 音声の読み上げ機能を使用する

読み上げ機能の音声主一覧

言語	女性	男性
英語 (オーストラリア)	Nicole	Russell
ポルトガル語 (ブラジル)	Vitória	Ricardo
フランス語 (カナダ)	Chantal	
デンマーク語	Naja	Mads
オランダ語	Lotte	Ruben
フランス語	Céline	Mathieu
ドイツ語	Vicki Marlene	Hans
アイスランド語	Dóra	Karl
英語 (インド)	Raveena	
イタリア語	Carla	Giorgio
日本語	Mizuki	
ノルウェー語	Liv	
ポーランド語	Ewa Maja	Jacek Jan
ポルトガル語 (イベリア)	Inês	Cristiano
ルーマニア語	Carmen	
ロシア語	Tatyana	Maxim

言語	女性	男性
スペイン語 (カスティリヤ)	Conchita	Enrique
スウェーデン語	Astrid	
トルコ語	Filiz	
英語 (英国)	Amy Emma	Brian
英語 (米国)	Joanna Salli Kendra Kimberly Ivy	Joey Justin
スペイン語 (米国)	Penélope	Miguel
ウェールズ語	Gwyneth	
英語 (ウェールズ)		Geraint

最新のデータは

<https://aws.amazon.com/jp/polly/details/>
を御覧ください。

⑤ 数式を挿入する

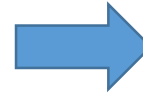
数式は、[# と #]の間にLaTeX型式で記述します。

$[#+\frac{1}{2}]#$

①始め角括弧を1個と
シャープ（半角記号）を1個

②数式

③シャープを1個と
終わり角括弧を1個



$(+\frac{1}{2})$

と表示されます。

弊社では、数式の記述が正しいものか簡単に調べられるツールを提供しております。

いくつか使用例を表示しておりますので、文字を書き換えてご利用ください。

- ・ QuizGenerator向け Tex確認ツール

<http://quizgenerator.net/math/>

LaTeX形式で記述できるものは数多くあり、ここでは紹介が困難です。
詳しくは、LaTeXコマンドシート一覧などを御覧ください。

- ・ LaTeXコマンドシート一覧

<http://www002.upp.so-net.ne.jp/latex/>

⑥ 化学構造式を挿入する

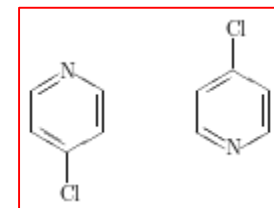
化学構造式は、[\$ と \$]の間にXyMTeX型式で記述します。

$[\$¥\text{pyridinev}\{4==\text{Cl}\}¥\text{pyridinevi}\{4==\text{Cl}\}\$]$

①始め角括弧を1個と
ドル（半角記号）を1個

②化学構造式

③ドルを1個と
終わり角括弧を1個



と表示されます。

XyMTeX形式で記述できるものは数多くあり、また記法も難しく、
ここでは紹介が困難です。
詳しくは、XyMTeX関連サイトなどを御覧ください。

- ・ XyMTeX関連サイト
<http://xymtex.com/>

4. より高度な出題をする

⑦ セクション別で出題する

【はじめに】

- ・問題を幾つかのセクション（グループ）に分け、それぞれのセクションから指定した数の問題を
出題します。難易度ごとにグループ分けしたり、単元毎にグループ分けすることで、出題内容が
偏ることを防ぎます。
- ・第一セクション、第二セクション、・・・の順序は、テキストファイルに記述された順番でそ
のまま出題されます。
- ・セクション数に限りはありません。
- ・[モード](#)の指定有無にかかわらず、ノーマルモードとなります。
- ・[出題数の上限](#)（例：100問から10問出題させる）設定は、無効化されます。

セクション別で出題するには、以下の手順で記述します。

- ①まず、2行目A列（オプション値があれば、その下）に\$\$\$\$xxを
記述（xxの部分は出題させたい数）
- ②セクションに名前を付ける時は、\$\$\$\$xxのあとにコロンとセク
ション名を記述
- ③第一セクションの問題を数問（上記のxxより多い数または同数を）記述
- ④\$\$\$\$xxを記述
- ⑤第二セクションの問題を数問（上記のxxより多い数または同数を）記述

記述例

第一章から1問、第二章から1問出題

	A	B	C	D
1	#format:table			
2	\$\$\$\$1:第一章			
3	1+1=?	2	1	0
4	1-1=?	0	1	2
5	\$\$\$\$1:第二章			
6	5×5=?	25	15	5
7	5÷5=?	1	5	10

4. より高度な出題をする

⑧ 動画を埋め込む

YouTubeやVimeoなどの動画を埋め込むことができます。

1. 使用したい動画の「埋め込みコード」を取得します。
(「共有」ボタン>埋め込みコード で表示されます)



2. 問題データ（表計算シート）の中で動画を埋め込みたい箇所に、埋め込みコードを記述します。

※Vimeoの埋め込みコードは、コード冒頭の<iframe>から</iframe>までのみ記述してください。



⑨ 解説を挿入する

解説は以下の3種類の指定方法があります。

1. 一律の解説を表示する

最初の選択肢の末尾に、| (半角記号の縦線) で区切って文章を書くと、解答後に解説として表示されます。

	A	B	C	D
1	#format:table			
2	1+1=?	2正解は2です。	1	0



どの選択肢を選んでも、「正答は2です。」と表示されます。

2. 正誤でそれぞれ別の解説を表示する

最初の選択肢の末尾と、2番目の選択肢の末尾に|で区切って文章を書くと、正答時には1つ目の文章が、誤答時には2つ目の文章が解説として表示されます。

	A	B	C	D
1	#format:table			
2	1+1=?	2正解です!	1この答えは2です。	0



2を選ぶと「正答です！」
その他の選択肢を選ぶと「この答えは2です。」
と表示されます。

3. 選択肢ごとに個別の解説を表示する

全ての選択肢の末尾に|で区切って文章を書くと、選択肢ごとに異なる解説が表示されます。
※個別に解説を表示できるのは択一問題と択一(クイック)だけとなっています。

	A	B	C	D
1	#format:table			
2	1+1=?	2正解です!	1もう一回考えよう!	0問題をよく見直そう!



2を選ぶと「正答です！」
1を選ぶと「もう一回考えよう！」
0を選ぶと「問題をよく見直そう！」
と表示されます。